



函館市地域交流まちづくりセンター
センター長

ふらっとDaimon マネージャー

丸藤 競 藤原孝史

藤原孝史 [プロフィール]

1976年釧路市生まれ。東北学院大学工学部卒業後、農業土木設計の仕事を経て27歳で社会福祉士の資格を取得し、札幌の医療機関に勤務。2013年に白ゆりグループに転職し、2015年10月に函館に転勤。

【聞き手】函館市地域交流まちづくりセンター
センター長 丸藤 競

今回は、2016年10月にオープンした、「ふらっとDaimon」の藤原マネージャーに施設のことや運営への思いなどをお聞きしました。

対談

丸藤 昨年10月15日のオープンなので、半年以上が経ちましたね。

藤原 ほとんどん知れ渡って、入ってきてくれて、好きになってくれる人が増えてきているなと感じています。

丸藤 入りやすい良い雰囲気ですね。どんな方でもふらっと立ち寄れる「ミニライエリア（居場所）」として、素晴らしいなと思います。

藤原 高齢者大学に通っている方の方がりなどもあり、今はシニア層の方が圧倒的に多いです。でも実際は、年齢層もターゲットも特に決めずに運営しています。お子さん連れのママさん達も来て、世代間交流などが進んでいくのがこれからの理想ですね。

丸藤 今まで、このような感じで集まれる場はなかなかありませんでしたね。

藤原 遠いところから来られる方もいて、近所付き合いと別な交流が生まれています。そこが小気味良いと感じて下さる方もいらっしゃいます。

丸藤 デパートの中（棒二森屋アネックス6階）での開設というのは、珍しいですね。

藤原 買い物などの「ついで」で来られますし、告知も協力していただいています。何より、老舗百貨店なので市民の皆さんの愛着があります。私自身子どものころ家族旅行で来たこと

特集

はこまち対談

「たくさんの方に、ふらっと立ち寄ってもらいたい」



ある「棒二さん」の中で活動できるのはとても感慨深いです。

丸藤 場所も伝えやすいですし、お越しいただく最初の二歩目のハードルがとても低くなりますよね。それに、とてもお洒落な空間だなと思います。

藤原 家庭的な雰囲気の間所もとても良いと思いますが、お洒落なところに来ていただくことで、新しい気持ちよさが見えてくるのではと思います。こうしました。それと、社会福祉法人函館条さんのお力も借りていますので、この皆さんにも今の時代にあった空間で気持ちよく働いてもらっています。

丸藤 一条さんはカフェと雑貨ショップを運営していますね。

藤原 施設全体は私どもで運営しているのですが、再委託という形でお願ひしています。お互い支え合いながら、一緒にミーティングをして、同じ思いで笑顔を大切にしながらやっています。

丸藤 雑貨ショップは、すごい品数ですね。

藤原 たくさんの授産施設と連携をとっていて人気です。ここに置かせてほしいという声も多いと聞いています。

丸藤 カフェのメニューが美味しそうですね。

藤原 ランチがワンコイン(500円)です。

丸藤 飲み物がついてのワンコインは助かりますね。

丸藤 他にも、パスタランチ、おにぎりランチ、ピラフランチなどもあり、食べながらの会話が弾みます。

藤原 健康体操が終わった後はタンパク質を控えたいという声があり、トーストセットを新しいメニューに加えたりもしました。(笑)

丸藤 ニーズに応じていくと、お客様も増えますよね。

藤原 多くなってきましたね。新聞にも取り上げていただきましたし、カフェのほうは高校生などもたまに来てくれるようになり、とても嬉しく感じています。

丸藤 多目的ホールでは、高齢者大学も始まりましたね。

藤原 今年度からは、週二回(木曜日・ス・金曜日)の38講座、各コース125名ずつです。すごい人気で、250名定員のところ300名以上に応募いただきました。昨年のオープン直後から行われた半期18講座の受講生からいただいたアンケートをもとに、各回のテーマを考えました。

丸藤 どのような要望が強かったですか？

藤原 まずは、健康体操やみんなで歌うような参加型のもの。次に、健康・介護・福祉・医療といった高齢者に身近なもの。函館市の特徴的なことだなと感じたのが、歴史に関することです。話を聞いているときの、うなずきかたがとても強いです。(笑)

丸藤 函館は、様々な角度から歴史を学べますよね。

藤原 函館山の歴史をはじめ、老舗が多いので、そのオーナーさんから歩ん

できた道なども学べると思います。

丸藤 多目的ホールは他にも色々な使われ方をしていますね。

藤原 一般講座の健康体操、社交ダンス、歌声喫茶などや単発物イベント、お隣の玉光堂さんと連携して歌手のインストライブもやりました。チャリティイベントやフリーマーケットもいいなと思っています。

丸藤 私達も使えますか？

藤原 もちろん使えます。場所代は、機材・備品なども含め無料です。まずは下見もかねて、気軽に相談に来てくださう。

丸藤 会議室も無料と聞いています。

藤原 はい。(笑)あと、ケアマネージャーが常駐している相談窓口があり、それも無料です。どこに相談したら良いのが相談できる、暮らしの相談窓口として利用していただければと考えています。

丸藤 一年半前に函館に転勤で来られたということですが、街の印象は？

藤原 色んなものが凝縮されていて、近い距離感でなんでもできる便利な街だと思います。アウトドアも、食べ歩きも。(笑)この貴重な函館人としてのひと時を、惜しみなく全部楽しみたいですね。(笑)

丸藤 他の施設との連携については、どう思われていますか？

丸藤 お互い、ライブルではなく仲間ですからね。

藤原 ふうとDaimonだけが賑わっているというのは、全然よろしくありません。他の施設の情報なども提供していきたいし、利用者が一か所だけじゃなく、色々周れる仕組みも必要だと思っています。

丸藤 そのほうが、各施設のためにもなりますし、何と言っても地域に住んでいる皆さんのためになりますからね。

藤原 ふうとDaimonが命を授かって自分の足で走り出す、というのがあるべき姿だと思っています。私たちは、あくまでそれをサポートしていく立場という思いです。

丸藤 これからの夢は？

藤原 今よりもっと多くの方に利用していただきたいですね。行ったことはなくても市民全員が知っている、というくらいまでになりたいです。(笑)

そのためにも、まずはふうとDaimonをこの記事で初めて目にした方は、どんな所かを考えずに、(笑)まずは、ふうと足を踏み込んでもらいたいです。棒二森屋アネックス6階お待ちしています。月曜定休の、10時から17時まで開いています。お待ちしています。のぞくだけでもいいですよ。(笑)



ふうとDaimon
Operated by 09076-7

函館市若松町17-12
棒二森屋アネックス6階

TEL / 0138-26-1188

営業時間 / 10:00 ~ 17:00
定休日 / 月曜日